

令和5年度 第3学期始業式 式辞

皆さん、あけましておめでとうございます。令和6年、2024年が始まりました。そして、令和5年度仕上げの3学期のスタートです。

まずは、元旦の能登地方の大地震と翌日の羽田空港での大惨事には、言葉ありません。1月8日午後2時現在で、死者168名、安否不明者323名、負傷者565名にのぼっています。軽々しいことは何も言えませんが、南海トラフ大地震がいつ起こるかわからない状況の中で、愛南町だけでなく、日本全土の街づくりをどのように進めていくべきなのかを全員で考え取り組まなければならないと本気で思いました。若い皆さんには、いろいろな角度から、そういう街づくり、日本づくり、人を助けることに貢献できる人材を目指してほしいと思います。

さて、年末年始は、皆さんはどのように過ごしましたか？大晦日、私は隣の実家の大掃除を母親と行いました。90歳になる母親が一人で暮らしているのですが、一応すべてのことが一人でできているすごい人です。ただ、耳と目がかなり悪くなっているのが危なっかしいのですが。埃だらけの部屋を掃除していて、涙が出てきました。こんなに家（部屋）を汚くする人ではなかったのですが、もう見えてないんだとか、そもそも大掃除ができる年齢ではないことを重々承知しているのですが、いろいろ考えて。それでも、こうやって母の世話をしあげられることは、実はとても幸せなことです。今回、改めてそのことを思いました。大切にしなければならないと改めて思いました。皆さん、人を傷つけている場合ではありません。日常生活の中でも、人を助けられる優しい人になってください。

三年生の皆さん、共通テストまであと数日になりました。ここまで来ると、プラス思考が大切です。私が担当していた地歴・公民科は当日まで点数が伸びます。今日も1日と数えると、まだ五日もあります。まだまだ。あきらめず、焦らず、できることをコツコツと。

最後に、朗報です。わが南宇和高校は、1月16日に、文部科学大臣表彰を受けます。皆さんの学校生活全般、それを支える教職員の方々の活動が評価されての表彰です。多感な皆さんですから、日々色々な事が起きます。しかし、そのことに皆さんと教職員が真摯に向き合い、成長しようとした、また、成長した証だと思えます。皆で喜びましょう！ね？いつも言っているでしょ？南高はどこにも負けていないって。見る人は見てくれるんよ。このことを励みに、今年も全員で成長していきましょう。以上、式辞いたします。